

研究名：

大腿骨近位部骨折患者における術前フレイルと麻酔法の違いが術後初回離床に与える影響

*1 フレイルは、生理的ストレス要因に対する脆弱性が高まった状態と定義され、外科的介入後の健康状態に悪化や余命の制限と関連しているとされます。

*2 大腿骨近位部骨折とは、骨頭骨折・頸部骨折（骨頭下も含む）・頸基部骨折・転子部骨折・転子下骨折に分類されます。本研究では、頸部骨折および転子部骨折を対象とします。

【研究責任者】名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院看護部 針生剛太

【研究目的】

大腿骨近位部骨折におけるフレイルと麻酔法の違いによる術後初回離床との関連を調査させていただきたいと思っております。

【個人情報への配慮】

診療データから得た情報から施設や個人が特定されるような情報があった場合でもすべて匿名化して取り扱います。

【研究の方法】

●対象となる患者様

2023年1月1日～2024年9月30日に名鉄病院の手術室で大腿骨近位部骨折に対して外科的手術を受けた患者様です。

【研究に用いる情報の種類】

●情報

診療録より次の項目に関して調査させていただきます。診療録より次の項目に関して調査させていただきます。【術前】性別、年齢、身長、体重、ADL、歩行状況、既往歴、SGA項目、口腔機能低下症の評価項目、術前CT画像、PNI、血液検査データ、ASA-PS、呼吸機能検査、握力、受傷から手術までの期間 【術中】出血量、輸血の量、鎮痛剤の種類・量、鎮静剤の種類・量、筋弛緩薬の種類・量、輸液量、麻酔時間、気道デバイスの種類 【術後】入院日数、術後CT、食事開始時期、離床時期、血液検査データ、上腕周囲径、麻酔合併症の内容・時期、術後合併症の内容・時期、ADL、鎮痛剤の種類と量、看護必要度、握力、10メートル歩行速度、認知機能、術後在院日数

【本研究の実施期間】

倫理審査承認以降～2026年3月31日

【お問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象いたしません。

本研究に関するお問い合わせ（本研究への協力を同意されない場合を含む）

連絡先：名鉄病院

住所：愛知県名古屋市西区栄生2-26-11

電話：052-551-6121

担当者の所属・氏名：

名鉄病院 看護部 針生剛太